

宮代平成のあゆみ

全国大会出場への道

平成9年全国スポーツ少年団剣道交流大会埼玉県予選会が、越谷市総合体育館で44チームが参加し開催されました。

宮代剣友会チームは、先鋒4年男子海老沢一樹、次鋒5年女子菊地美穂、中堅6年男子新井健太、副将6年女子吉田千尋、大将6年男子川上裕貴の陣容で快進撃。準決勝では草加の松原剣友会に4-1で勝、決勝に進みました。決勝の相手は常勝軍団長瀬修心館。これまで多くの剣士を送り出し、全国大会でも常に上位に顔出ししているチームでした。

しかし、結果は1-4で完敗。先鋒、大将が先に一本取っていながらの、内容は惜敗でした。以後、予選会では常に上位に進出。そしてついに平成24年に全国大会に初出場となります。その話は次回にしましょう。

野中先生・井上先生6段合格

野中先生、井上先生が6段に合格しました。5月11日名古屋で行われた、6段審査会で見事に合格。全国から1790人が挑戦し408名が合格。埼玉県からは95名が受審し17名が合格しました。両先生とも剣道に対する真摯な姿勢が評価されたものです。おめでとうございます。

次の7段めざし更に精進してください。



第9回 宮代町少年少女スポーツフェスティバルチーム対抗初優勝

6月16日宮代町総合体育館で、第9回宮代町少年少女スポーツフェスティバルが開催されました。前日までの雨も止んで、初夏の日差しの中、町内全スポーツ少年団が参加し、普段はやったことのない軽スポーツに心地よい汗を流しました。

種目は、カローリング、ボッチャ、大縄跳び、輪投げ、フラワープの5種目。なんと剣友会はカローリング、フラワープの2種目で1位となり、初優勝を成し遂げました。

